



ほほえみ

発刊 社会福祉法人 孺恋村社会福祉協議会 孺恋村大字大前1110-1 (デイサービスセンター内) ☎96-1611
FAX 96-1656



ミュージック・ケアを開催しました

3月4日(土)、大前活性化センターにて、孺恋村手をつなぐ育成会主催のミュージック・ケアを開催しました。ミュージック・ケアとは、音楽に合わせて、楽器や小道具などを利用して心身に心地よい刺激を与える集団音楽療法のことです。みんなが知っている曲に合わせて体を動かしました。ちびっこから大人まで、みなさん楽しい時間を過ごし、大盛況に終了しました。



令和5年度 社会福祉法人孺恋村社会福祉協議会事業計画

令和5年度の事業計画と予算が3月の理事会・評議員会で承認されましたのでお知らせします。

障がい福祉

- ①なかよしクラブの活動支援(長野原町社協・草津町社協と共催)
知的障がい者とその保護者及びボランティアの交流、レクリエーション
- ②障害者余暇活動の開催(アトリエもく、カラオケ、ダンス・ダンス・ダンス)
知的障がい者を対象とした自由な余暇活動への支援(長野原町社協・草津町社協との共催)
- ③身体障がい者の交流事業支援
- ④リフトカー及び車椅子の無料貸出

要援護対策

- ①生活福祉資金の受付・相談
- ②日常生活自立支援事業の実施
- ③生活困窮者自立相談支援事業の普及・相談
- ④生活困窮者フード支援事業
- ⑤法人後見の実施

福祉教育

- ①福祉教育推進事業の助成
学校へ福祉教育推進事業として補助(高校へも助成)
要請に応じて学校へ訪問
- ②福祉入門体験学習・職場体験、介護実習の受け入れ
小・中学生の体験学習や職場体験、介護実習を通して福祉の理解を深める
- ③福祉ふれあい教室の開催
福祉・介護への理解を深めるための福祉ふれあい教室の開催
- ④地域指定福祉協力校モデル事業の実施
群馬県社協とともに小・中・高校の児童生徒を対象に、ボランティア活動の体験をとおして、地域・学校・家庭が連携して、地域に密着した福祉教育の推進を図る。

老人(在宅)福祉

- ①高齢者等安否確認事業の実施
配食サービス等を通じた見守り支援による安否確認
- ②一人暮らし高齢者防火対策
広域消防孺恋分署と連携し高齢者宅同行訪問を通じた防火指導の実施
- ③介護者の集いの拡充
介護者の情報交換や心身のリフレッシュへの支援
- ④無料配食サービス・友愛訪問事業(年3回)
食改推及びボランティアによる一人暮らし高齢者等に対する友愛訪問を兼ねた弁当配食
- ⑤認知症対策としての「ほほえみカフェ」の継続による相談支援体制の充実
- ⑥フレイル予防教室の実施
- ⑦買い物支援バス事業の実施

◆法人運営の安定化

- ①働き方改革の着実な実行
- ②事業所間連携・サービス向上による利用者確保
- ③人材確保、処遇改善等による運営基盤強化
- ④非常災害時の体制・強化(福祉避難所開設図上訓練等)

◆地域福祉事業の推進

地域福祉

- ①地域包括ケアシステムの基盤づくり
- ②生活支援体制整備の普及促進
- ③居場所づくりとしての水曜食堂の定着化
- ④ホームページの充実、社協だより「ほほえみ」等による情報発信
- ⑤社協事業の広報活動(リーフレット、チラシ等の配布・法人後見事業のPR)
- ⑥各種福祉団体への助成と活動支援
身障連合会、老人クラブ、手をつなぐ育成会、遺族会、ボランティア連絡協議会、すずらの会(介護者の会)
- ⑦ボランティアセンターの運営
ボランティアのコーディネート
ボランティアの育成(移動支援・傾聴・アート活動支援・子育て支援)
災害ボランティア研修会の開催、エコキャップ収集運動
- ⑧地域福祉活動計画の推進(令和3年度からの6ヶ年計画)
- ⑨結婚推進事業への協力
- ⑩介護講習会の実施
- ⑪災害時要援護者支援・地域見守り支援体制の構築
- ⑫社会福祉大会の開催
- ⑬福祉イベントの開催(福祉フェスティバル)
- ⑭ふれあいいいききサロンの支援・協力
- ⑮民生委員児童委員会との連絡・調整
- ⑯ふくし総合相談支援事業の実施
- ⑰共同募金運動への協力
募金運動の啓蒙・募金協力 歳末助け合い募金配分

児童福祉

- ①子育てに関する活動(サロン等)への支援
- ②子育て支援のための遊具、遊び場整備への補助
- ③幼児・児童のための遊具等貸出
- ④子育て交流事業の充実(公民館事業との共催)

母子父子福祉

- ①ひとり親家庭激励事業
新入学児童・中学卒業生徒家庭へのお祝いと相談支援体制の広報

◆介護予防・日常生活支援総合事業

- ①通所介護相当サービス
要支援者を対象に食事や入浴健康状態の確認等必要な日常生活上の支援を行う
- ②訪問介護相当サービス
要支援状態の維持改善を図り自立した日常生活を営むことができるよう生活全般の支援を行う
- ③介護予防支援
介護支援専門員による、要支援者に対する介護予防サービス計画書の作成、管理

◆障がい者福祉サービス事業

- ①障がい者デイサービス
- ②居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護・移動支援

◆計画相談支援事業

- ①障がい児・者からの基本相談
- ②障がい児・者へのサービス等利用計画作成・管理

◆福祉有償運送事業

日常生活において通院等に係わる移動に支障を来している移動制約者に対し、必要な移送サービスを提供

受託事業

- ①孀恋村デイサービスセンター管理業務
- ②孀恋村高齢者福祉事業
・給食サービス
・家族介護教室（介護指導者派遣事業）
・介護予防啓発事業 ・軽度生活援助事業
- ③生活支援体制整備事業
- ④介護職員初任者研修事業
- ⑤孀恋村紙おむつ等支給事業
- ⑥産前産後ヘルパー派遣事業
- ⑦身体障がい者（児）の訪問入浴事業・デイサービス事業
- ⑧シルバー人材センター運営事業
- ⑨西部相談支援センター（町村相談支援事業）
- ⑩日常生活自立支援事業

◆介護保険事業

- ①通所介護
介護度に応じたプログラム提供によるデイサービス（定員30名）の運営
- ②訪問介護
身体介護と生活援助を中心としたホームヘルプサービスの実施
- ③訪問入浴介護
訪問入浴車による利用者のご自宅での入浴サービスの実施
- ④居宅介護支援
介護支援専門員による介護サービス計画の作成、管理

令和5年度 社会福祉法人孀恋村社会福祉協議会資金収支予算

(単位：千円)

勘定科目		当初予算額	勘定科目	当初予算額		
事業活動による収支	収入	会費収入	3,290	施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)	0
		寄附金収入	501		固定資産取得支出	300
		経常経費補助金収入	49,691		ファイナンス・リース債務の返済支出	560
		助成金収入	350		施設整備等支出計(5)	860
		受託金収入	39,186		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△860
		事業収入	251	その他の活動による収入	長期運営資金借入金収入	0
		負担金収入	600		積立資産取崩収入	0
		介護保険事業収入	105,630		事業区分間繰入金収入	326
		障害福祉サービス等事業収入	6,370		拠点区分間繰入金収入	15,885
		その他の事業収入	16,545		サービス区分間繰入金収入	8,592
	受取利息配当金収入	4	その他の活動による収入	1		
	その他の収入	1,299	その他の活動収入計(7)	24,804		
	事業活動収入計(1)	223,717	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	873	
	支出	人件費支出		149,309	積立資産支出	8,001
		事業費支出		49,131	事業区分間繰入金支出	326
事務費支出		7,458		拠点区分間繰入金支出	15,885	
共同募金配分金事業費		2,030		サービス区分間繰入金支出	8,592	
助成金支出		350		その他の活動による支出	5,456	
負担金支出		246		その他の活動支出計(8)	39,133	
その他の支出		4		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	△14,329	
事業活動支出計(2)		208,528	予備費支出(10)	0		
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	15,189	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0			

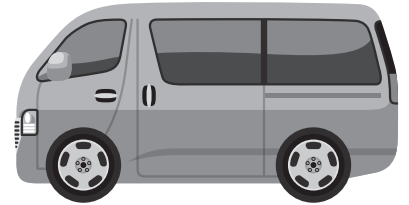
福祉車輻 (リフト付き) 貸出ししています!!

高齢になっても障害を抱えていても、病院に通ったり、旅行に行きたい、買い物に出かけたい…
 そんなご本人様やご家族様の支援をさせていただきます。

孺恋村社会福祉協議会では、福祉車輻ご希望の方に、無料（ガソリン代のみ実費負担）にて貸出しをしております。

お気軽にお問い合わせください。

例) 病院への通院時 家族で買い物や旅行に出かけるとき
 病院から病院へ転院するとき
 施設、病院からご自宅へ外泊、退所、退院するとき など



車輻 (車種)	アトレスローパー (軽自動車) 定員4名	車椅子のまま乗車していただけます。
	タント (軽自動車) 定員4名	助手席がリフトタイプです。乗降が楽に行えます。
	ハイエース (ワンボックス) 定員9名	車椅子・ストレッチャーで乗車して頂けます。
	セレナ (ワンボックス) 定員6名	車椅子のまま乗車していただけます。

申込みの手順

まずは、電話で車輻の予約状況をご確認ください（予約は電話で受け付けることができます）。来所時に申請書に必要な事項をご記入していただけます。

※利用日の3営業日前までに申込み下さい。

問合せ先 96-1611

(平日：8：30～17：30)

【認知症カフェ】

ほほ笑みカフェ☕

～年間予定～

令和5年

- 4月21日 ● 5月19日 ● 6月16日 ● 7月21日
- 8月18日 ● 9月15日 ● 10月20日 ● 11月17日
- 12月15日

令和6年

- 1月19日 ● 2月16日 ● 3月15日



日時：毎月第3金曜日

午前9時30分～11時30分

出入り自由☆
 気軽にお立ち寄りください!

場所：いきいき交流センター（孺恋村商工会隣り）

費用：無料

内容：お茶を飲みながらおしゃべり

折り紙・講話・体操・絵手紙 などなど

※介護相談も随時行っています。

○問い合わせ先

孺恋村地域包括支援センター

電話：96-1336

孺恋村社会福祉協議会

電話：96-1611

すずらんの会（介護者の会）

電話：96-1611

トピックス

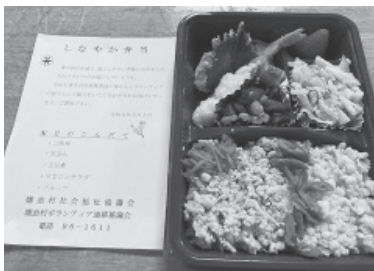
孺恋村と災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定を締結しました

2月1日(水)、孺恋村と孺恋村社会福祉協議会は、災害時における孺恋村災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定を締結しました。災害が無い事が前提ですが、センターの円滑な運営や、連携体制を整え、いざという時に備えていきます。



第3回配食サービス

3月1日(水)に、令和4年度第3回目の80歳以上一人暮らしの方への配食サービスが行われました。120食を食生活改善推進委員の皆さんにお弁当を作っていただき、ボランティアの方にお届けをしていただきました。お届けをした方から「楽しみに待っていました。」と嬉しいお言葉をいただきました。



地域指定福祉協力校モデル事業

孺恋村社会福祉協議会では、昨年度から3年間、群馬県社会福祉協議会より地域指定を受け、地域指定福祉協力校モデル事業を行っています。村内の小・中・高等学校と連携を図り、連絡会議の開催などを行っています。今回は、各校に地域での清掃活動や、地域貢献・SDGsについて体験してもらうため、エコキャップ回収ボックスを設置させていただき、福祉教育の推進を図っていきます。



村老連健康づくり教室

3月22日(水)、孺恋村老人クラブ連合会対象の健康づくり教室を開催しました。今回は、講師にルネサンスの市村さん、未来創造課の大八木さんを中心に、体力測定と、体力測定の結果を基にストレッチや筋トレを行いました。皆さん、自分の体について知ることができ、とても有意義な教室となりました。



孺恋村ボランティア連絡協議会

3月23日(木)、孺恋村ボランティア連絡協議会の総会と講演会を開催いたしました。講演会は、講師にNPO法人日本ネパール女性教育協会理事長山下泰子氏をお招きし、「ネパールの山村に100人のおなご先生を養成して」という内容でお話をさせていただきました。ネパールの少女たちとの出会いをきっかけに、女性教員を養成して初等教育を普及させるプロジェクトのお話をさせていただきました。とても貴重なお話を聞くことができ、皆さん大変感動をしていました。



フードバンク事業

3月17日(金)、孺恋村農業協同組合女性部様よりフードバンク事業に関する食品寄付のためのフードドライブを開催していただきました。当日は、多くの方に食品の提供をしていただき、女性部の皆様には、食品の分類、消費期限の記入等をしていただきました。集まった食品は、フードバンク事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



介護予防講演会

3月6日(月)、孺恋会館にて、講師にコント山口君と竹田君をお招きし『ボケないためにボケまくる!〜笑いは元気の常備薬〜』と題し講演を行っていただきました。200名近い方にお越しいただき、1時間30分という時間でしたが、コントもあり、終始笑いの絶えない講演会となりました。



子育てカフェ

3月4日(土)、昨年好評でした子育てカフェを開催しました。当日は大人8名、お子さん12名の参加がありました。それぞれ別室で過ごしていただき、大人の方には、バリスタさんが淹れた美味しいコーヒーを飲みながらおしゃべりをしていただいたり、美味しいコーヒーの淹れ方講座を受けたり、お子さんは、先生の音楽に合わせて体を動かしたり、ボランティアの方と遊んだり、あっという間の1時間半でした。皆さんから、「楽しい時間をありがとうございました。」と嬉しいお言葉をいただきました。



シルバー人材センター

1月18日～3月22日(水)までの毎週水曜日、全10回、シルバー人材手工芸等各種交流講習会を実施しました。PPテープのカゴやクラフトバッグ、切り絵などを制作していましたが、話に花が咲き、冬期間の交流の場、情報交換の場として活用されました。



エコキャップ ご協力ありがとうございます

集まったエコキャップは、エコキャップ推進協会を通じてJVC(NPO法人世界の子供たちにワクチンを日本委員会)へ寄付されています。引き続きご協力をお願いします。



◎大勢の皆様にご協力いただきましたが、紙面の都合上団体の方のみを紹介させていただきます。(敬称略) ぐんまみらい、一場モータース、孺恋村役場、ホテル望雲、孺恋高校

●買い物支援バスを運行します●

買い物に行きたいけど車がない、直接商品を見て買い物をしたいけど持ち運びが大変など、買い物でお困り事はありませんか？そんな方のために、買い物支援バスを運行します。ご利用下さい。

参加者募集中
月2回運行



- 利用方法：月2回、ご自宅までお迎えに行き、村内の決められたお店で買い物ができます。
- 利用料金：バスの利用料金はかかりません。
- 利用日：毎月第1と第3木曜日です。お盆、年末年始は利用日が変わることがあります。
- 対象者：70歳以上の一人暮らしの方、75歳以上の二人暮らしの方、および買い物困難者の方になります。
- 申込方法：孺恋村社会福祉協議会に、電話でお申込み下さい。職員がお伺いし、申込み書の記入や買い物支援バスについての説明をさせていただきます。

◆令和5年度の予定

4月6日(木)・20日(木)	5月4日(木)・18日(木)
6月1日(木)・15日(木)	7月6日(木)・20日(木)
8月3日(木)・ <u>10日(木)</u>	9月7日(木)・21日(木)
10月5日(木)・19日(木)	11月2日(木)・16日(木)
12月7日(木)・21日(木)・ <u>27日(水)</u>	
1月11日(木)・18日(木)	
2月1日(木)・15日(木)	3月7日(木)・21日(木)

※8月10日(木)・12月27日(水)は長野原町へ行きます。

孺恋村社会福祉協議会 電話 96-1611

※登録後、買い物支援バスご利用希望の方は、利用日の3日前までに社会福祉協議会までご連絡下さい。



買い物ボランティアお届け隊は、日常的な買い物に困難を抱えている高齢者等に代わって登録されたボランティアがお近くのお店で買い物を行うものです。

- 利用対象者：70歳以上の一人暮らしの方、75歳以上の二人暮らしの方、および買い物困難者の方です。
- 利用料金：1回につき500円です。品物をお届けした際に、お支払いさせていただきます。
- 代行できる買い物：食料品と日用品になります。1回の買い物で、買い物かご1つに収まる程度、行けるお店は2カ所までになります。
- 利用回数：利用できるのは、週1回までです。
- 利用時間：利用時間は、指定ができません。お届け隊員とご相談ください。
- その他：買い物をお願いする際は、注文票に記入をしていただき、お届け隊に渡してください。(記入が難しい場合はご相談ください。)

注文票と一緒に、お金をお預かりします。お届け隊によるお金の立替は行いませんのでご了承ください。

問合せ・連絡先：社会福祉法人 孺恋村社会福祉協議会 電話：96-1611 FAX：96-1656

●●お知らせ●●

	会 場	日 程	対象者
ほほ笑みカフェ	いきいき交流センター (孺恋村商工会隣り)	毎月第3金曜日 午前9時30分～11時30分	認知症の方やそのご家族だけでなく認知症に関する相談・介護相談もおこなっています。
なかよしクラブ カラオケ	長野原町老人福祉センター	毎月第1土曜日 午前10時～12時	知的障がい等をお持ちの方、関心のある方はどなたでも。
アトリエもく	東部小学校 図工室	毎月第2土曜日 午前10時～12時	
ダンス・ダンス・ダンス	東部小学校連携棟 多目的ホール	毎月第4土曜日 午前10時～12時	
みんなの水曜食堂	いきいき交流センター (孺恋村商工会隣り)	毎週水曜日 午後4時30分～6時30分	お子さんを中心に、障がいのある方、高齢者の方など(食堂利用には申込みが必要です。)

※問合せ：孺恋村社会福祉協議会 TEL 96-1611

令和5年度 **人事異動** 令和5年4月1日付
()は、前職

- 【異動】**
- 大井 志依 総務・地域福祉係チーフ(総務・地域福祉係)
 - 岡田ひとみ 居宅介護支援係チーフ(居宅介護支援係)
 - 市場 綾 総務・地域福祉係(居宅介護支援係チーフ)
 - 関口 美保 居宅介護支援係(通所介護係)


- 【採用】**
- 五十嵐克徳 西部相談支援センターセンター長

- 【定年退職】**
- 滝沢はるみ (通所事業グループ統括リーダー)
 - 山口 茂 (地域福祉グループ総務・地域福祉係)

令和5年度 **子育て支援の団体の子どもの遊具購入に補助します**

社協会費を財源に、子育ての支援を目的に、子どもの遊具・器具や遊び場の整備に1団体10万円を限度に補助します。

補助対象は、行政区長や子育て支援のグループ、団体です。詳しくは社会福祉協議会にお問い合わせください。



問合せ先 孺恋村社会福祉協議会
電話 96-1611

シルバー人材センター

会員を大募集しています

- ・村内に在住 ・概ね60歳以上
- ・健康で働く意欲のある人
- ・年会費 1,500円(保険代)

一人では、ちょっと…という方、お知り合いの方と一緒にいかがですか?ご自分の都合のつくときに、自分のできる範囲の仕事をしてみませんか?仕事に応じて、配分金をお支払いします。

詳細はセンターまでおたずね下さい。

◎シルバー人材センターでは、こんな仕事をしています

- 落ち葉片付け・草刈り・剪定・薪割り・軽農作業・襖張り・障子張り・網戸張り・掃除などなど…
- *剪定等の高所作業は2メートル以内に限定させていただきます。

問合せ先 孺恋村シルバー人材センター(孺恋社協内)
電話 96-1611

ご寄付をありがとうございました

孺恋きたしん会 様	40,000円
孺恋村老人クラブ連合会 様 (愛の福祉募金)	32,810円
どんぐりの会様	24,549円
黒岩 智昭 様	30,000円

孺恋きたしん会様

フードバンクへ食品提供ありがとうございました。

- 黒岩 修 様 長谷川 清 様
- 黒岩 清和 様 森谷 史江 様

ご協力ありがとうございました

中古の子供服の収集及び無償提供
あゆむ 様

